

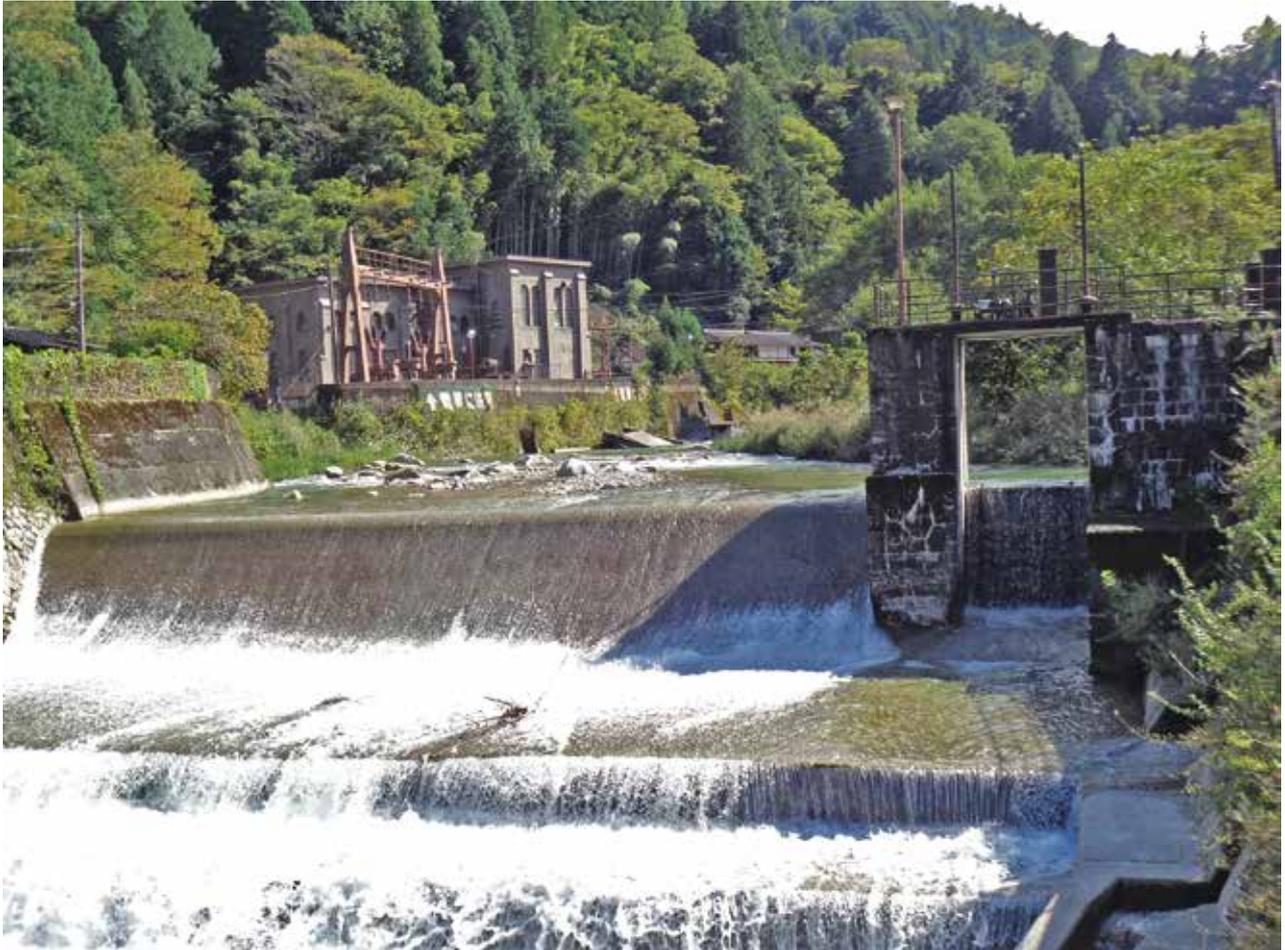
広報 妻籠宿



公益財団法人妻籠を愛する会

令和6年11月20日発行

No.152



(尾又橋より妻籠発電所を望む)

木曾川で水力発電を・・・と思いついたのは福沢桃介さんだということくらいは存じ上げていましたが、起業力を買われて福沢諭吉さんの婿養子になった方だったことは資料を読んで知りました。

この辺りの電力は中部電力さんが愛知県や静岡県辺りで作ってくれますが、木曾川水系にある発電所で作られた電力は関西へ届けられています。道頓堀の食い倒れの店も、京都の各名所仏閣も、奈良の鹿せんべいを焼く人も、六甲のロープウェイも、みんなみんな木曾川で作られた電気を使っているのかも・・・？そう思うとすごいことだなあと感心しきりです。

小笠原 美雪

副理事長 新井 新作

10月12日（土）諏訪市上社周辺にてフォーラムが開催された。元来、上社は大国主命を祀る神社と仏寺との神仏習合の考え方を元に成立していたとのことである。明治に入り、廃仏毀釈により宮寺部分は取り壊されたが、数々の貴重な仏像は壊されず、現在も諏訪周辺の寺々に保存されているとのこと。参加者は上社本宮に隣接する諏訪市博物館に集合した。

そこでいくつかのグループに分かれた。各グループには案内人が付き、上社周辺の歴史・史跡の説明を徒歩にて回りながら受けた。博物館は大変立派な建物であり、内部にはかつて宮寺にあった貴重な仏像等が展示されていた。

博物館を出発し、上社本宮の説明を受け、御柱を眺め、今は取り壊された神宮寺の史跡のいわれを聞き、およそ2.5kmのコースを歩いた。

午後は神宮寺公民館にてフォーラムが開かれた。4部構成で、富士見高校の生徒が諏訪の歴史についての研究成果の発表を行った。2部は、工学院大学名誉教授下田氏による「日本人の自然観をまちづくりに生かす」とのテーマで講演があった。3部は諏訪東京理科大学特任教授三代沢氏による歴史遺産のAR・VRによる再現のデモの視聴と説明を受けた。4部は北条氏末期の北条時行の時代をスワニズム事務局長石埜氏より説明を受けた。北条氏と諏訪氏がいかに強いつながりがあったか、中先代の乱をなぜ起こす必要があったか、興味深い話であった。

現在、上社本宮周辺は神宮寺地区と呼ばれており、その歴史は1300年以前より古文書や遺構として残っている。このようなフォーラムに参加すると、江戸期の宿場整理で成立した妻籠宿の歴史と比べてしまう。その意味で神宮寺地区は歴史の重さが違う。ただ、現在は貴重な遺構を観光資源としていかに生かしていこうか、インバウンドを取り込もうか模索中とのこと。

最後に、このような機会は妻籠と比較すると結構面白い。参加する価値はある。



まちなみ見学会の様子
下段はミシャグジ社（妻籠ではおじゃごじ様と呼ぶ）

國學院大學観光まちづくり学部石山ゼミ 合宿で来宿

理事長 藤原 義 則

9月6・7日、1泊2日の日程で石山千代准教授ゼミナールの11名が来宿された。6日は近代化遺産の桃介橋、山の歴史館、桃介記念館の見学や南木曾の蛇抜けについて学んだ。午後は案内人による妻籠宿の視察や本陣、脇本陣、資料館の視察を行った。また、山森家の視察や利活用についての考察を依頼した。夜は住民との交流会、陣屋太鼓メンバーの練習を見学した。飛び入りで太鼓の体験にも汗をかけた。



〈桃介橋にて〉



〈山森家見学〉



〈愛会ホールで交流会〉



〈陣屋太鼓練習見学〉

7日は案内人による馬籠宿の視察や馬籠峠から妻籠宿まで中山道のとくづく、一石柘立場茶屋で国際交流の体験を楽しんだ。盛りだくさんの内容であったが、南木曾の観光拠点視察で多くのことを学んだ事と思う。また、そのレポートも楽しみである。



〈一石柘立場茶屋にて〉

佐藤博康さん（松本大学名誉教授）よりハロウィンとクリスマスの飴をいただきました。一石柘立場茶屋に立ち寄られたハイカーに喜ばれています。



広報部 松下達也

旧妻籠小学校校庭にて、10月20日妻籠地区運動会が開催されました。コロナが流行する前年の2019年、妻籠交流センター建設のため校庭が使用できなかった時から運動会が中止されていたため、今回6年ぶりの開催となりました。前日の雨も上がり、心配されたグラウンド状態も良好で、早朝から役員が一気に準備を行い、晴天の下開会を迎えました。

久しぶりの開催ということもあり、規模を縮小して午前中のみ、従来からの地区分けはあるものの、区対抗の得点争いはなしとし、個々人が競技を楽しむことに重きを置いた形となりました。

参加者がどれほど集まってくれるか心配なところでしたが、子どもたちから高齢者まで多くの方が参加し、競技に出場して、みんなと一緒に体を動かせることを喜んでいるようでした。毎回参加者全員に、日用品の賞品が順位ごとにいろいろつき、これを楽しみに参加している家族も多いと思います。

競技参加者の対象者の年代・性別の区分をほぼなくして参加者減少に対応し、また、誰でも参加しやすい種目に絞るなど、役員さんたちが知恵を絞って開催した運動会は、盛会のうちに幕を閉じました。

参加された方、準備・運営に携わった方、大変お疲れさまでした。また来年、楽しい運動会が開催できることを期待しています。



〈まずは準備体操から〉



妻籠分館長 鈴木 竜行

日頃から分館活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

去る8月17日妻籠町並み交流センターにおいて、育成部の納涼会を行いました。

久しぶりに屋外で屋台形式での食べ物の提供をしました。忙しく仕込みをする役員の皆さん、お酒を飲みながら楽しそうに語り合う保護者の皆さん、そしてただひたすら遊び回る子供たち、会場全体には笑顔が溢れていました。特に遊びのイベントは計画していなかったので子供たちはそれぞれ自由にグループを作りそれぞれ色んな遊びを楽しんでいるようでした。思い返せば、私が小学生の頃、夜、友達と集まると言うだけでワクワクドキドキしたものです。今の子供たちもそのへんは変わらないようです。

ひとしきり遊んだ後は大定番のビンゴ大会です。ホール内は歓喜と興奮の渦と化した事は言うまでもありません。

そして最後はこれまた王道の大定番、大花火大会のはじまりです。

「危ないから離れて」

「火がついてるからきをつけて」

中学生は小学生を高学年は低学年を、自然と生まれた思いやりの輪は、市販品にしては、実に立派な打ち上げ花火と共に鮮やかな火花を散らして夜空に広がっていきました。

「毎年同じで良いのだろうか」

いつもそんな事を考えていました。しかし、久しぶりの開催でそんな気持ちは完全に吹き飛んでしまいました。納涼会はこれで良いのです。いや、むしろこれだから良いのです。

来年は、広く住民のみなさんにも参加していただけるよう計画して行きますので楽しみにしていただけましたら幸いです。



【空き家対策特別委員会報告】

8月25日、今年度取得した山森家を見学しながら、委員会を開催しました。活用方法を検討中です。皆さんも良い案がありましたら教えてください。





今年も文化文政風俗絵巻之行列を開催します！



11月23日(土)、第57回文化文政風俗絵巻之行列を開催します。昨年と同じく従来通りに渡島総合グラウンドを出発し、昼食休憩をはさんで大妻籠まで歩きます。

簡単な行程をお知らせします。

- 10:30 渡島総合グラウンド出発
- 11:00 城山登り口休憩
- 11:20 恋野花嫁行列と合流 宿場に入る
- 12:00 尾又三叉路(午前の終わり)
- 12:50 尾又三叉路出発
- 13:25 大妻籠到着

昨年をの写真を掲載します。今年も晴れるといいですね。(広報部 下枝)



中部経済連合会観光委員会 妻籠宿を視察

理事長 藤原 義 則

10月22日中部経済連合会観光委員会(安藤隆司委員長:名古屋鉄道㈱代表取締役会長)の18名がインバウンド誘客の成功事例として妻籠宿の視察のために来宿されました。50年ほど前から徹底して宿場町の保存をしてきたことが今につながって

るとの評価です。中部圏の著名な企業・団体の会長、役員の方々でした。

高札・脇本陣・寺下までの景観や、この50年間愛する会の取組んできた、事業内容を説明しました。

インバウンドのハイカーが多く散策する中での視察であり、国際観光都市の賑いを堪能して帰られました。



宿場 暦

- 8月 1日：香川県多度津町来宿
 2日：外来種駆除作業及び講習会（木曾風景
 街道推進協議会：木曾町2名）
 5日：KISO 未来塾（合庁・理事長）
 9日：撮影許可審議委員会
 12日：(株)OWL 撮影
 16日：撮影許可審議委員会
 20日：統制委員会、広報151号発行、
 長野放送撮影
 21日：妻籠宿案内人の会役員会・学習会
 24日：愛宕山火まつり
 25日：空き家対策特別委員会（山森家）
 28日：第1回南木曾町総合計画審議会
 （副理事長）
- 9月 1日：蘭松笠生産協同組合妻籠祝実演販売
 （～11月17日の土日祝日）
 3日：KISO 未来塾（合庁・理事長）
 4日：第2回日本遺産木曾路サミット
 （奈良井・理事長）
 5日：令和6年度地域づくりネットワーク
 木曾支部総会（合庁・理事長）
 6日：妻籠観光協会三役会（常務）、國學院
 大學石山ゼミ合宿（～7日）・交流会
 7日：令和6年度第2回観光地点パラメータ
 調査、Google ピクセル撮影
 11日：風景街道推進協議会飯田国道事務所意
 見交換会（広域・理事長）
 12日：インフルエンサーZ(株)撮影
 18日：立教大学学生西川研究室来宿（13名・
 理事長）、撮影許可審議委員会
 20日：統制委員会
 24日：白川村教委来宿
 25日：三役会、理事会
 27日：広報部会
- 10月 2日：「妻籠のギンモクセイ」咲く
 （今年は遅い）
 4日：新役員勉強会
 7日：第57回文化文政風俗絵巻之行列第1回
 実行委員会
 9日：衣装部会
 12日：信州歴史的まちなみフォーラム2024in
 諏訪（正副理事長）、中山道・木曾路ウ
 ルトラウォーキング妻籠通過（～13日）
 15日：妻籠観光協会三役会（常務）
 16日：議会による住民懇談会（妻籠町並み交流
 センター）
 20日：妻籠地区運動会
 21日：統制委員会

- 22日：中部経済連合会視察来宿（理事長）
 25日：広報部会
 26日：第47回全国町並みゼミ東京大会
 （理事長～27日）

景観保持のため、宿場内での路上駐車はやめましょう！

統制委員会審議事項

- 8月20日
 ・室外機新設（中町：個人） 1件
 ・群状択伐（妻籠地区：関電） 4件
 ・通信ケーブル架設作業（橋場～大妻籠：
 中部テレコミュニケーション(株)） 1件
 ・電線移設工事（尾又：中電） 1件
- 9月20日
 ・屋根瓦（卯建）の付け直し（中町：個人） 1件
 ・仮設備設置（変更）（尾又：関電） 1件
 ・群状択伐（下り谷・恋野：関電） 4件
 ・電線移設工事（橋場：中電） 1件
 ・電線・開閉器移設工事（田島橋：中電） 1件
 ・土蔵壁面左官工事（下町：個人） 1件
 ・汚水ポンプ更新工事及び制御盤移設工事
 （中町奥谷：町） 1件
 ・樹木伐採（下町：個人） 1件
- 10月21日
 ・簡易水道排水管・給水管布設及び消火栓設置工事
 （上在郷・橋場：町） 1件
 ・支障木伐採（橋場：町） 1件
 ・電話柱の新設（軽便道上町：(株)TOSYS） 1件
 ・群状択伐（尾又公園：関電） 1件
 ・耐候性シートの設置（変更）（関電妻籠発電所） 1件
 ・防犯灯取替（尾又細野山入り口：尾又区） 1件

【統制委員会からのお知らせ】

重伝建地区内で家屋の修繕等行うときには、事前に統制委員会への届出が必要となります。申請用紙は愛する会にあります。

また、補助金が出る場合もありますので、町教育委員会又は愛する会事務局にご相談ください。

発行：公益財団法人妻籠を愛する会
 〒399-5302 長野県木曾郡南木曾町吾妻2159-2
 TEL:0264-57-3513 (FAX兼用)

下町 磯村 琢 弥

今回は、前回の最終地点の小高取の伊奈道へ、橋場バス停の少し上、床屋さんの向側から向かいます。この道は八起前辺りで中山道が崩れた時の、橋場からおしゃごじ様への迂回路だったという話を聞いたことがあります。入ってすぐの空き家の横を通って道が上がっていきます。



《空き家の横を通ります》

少し歩いて右へ左へとS字に曲がります。途中で道は2つに分かれ、右側は軽便道へ向かう道で、これは私道です。左側はここから畔道になり、こちらを歩いて伊奈道を目指すのですが、この畔道下が道の可能性もあります。ただ、畔下は歩けるような状態ではないので、このまま進みます。



《ここを抜けると三叉路》

しばらく行くと立ち入り禁止の看板前の道に突き当たり、ここを右へ曲がると前回の最終地点の伊奈道へ出ます。ここからさらに進むと伊奈道は軽便道を越え、初代大井水と軽便道の間を進むことになっていますが、雑木や竹が凄いのではしばらくは軽便道を歩きます。地図上では伊奈道はこの途中で旧大井水と重なって消えてしまうので、この後も軽便道を進むことにします。途中旧大井水へ上れる所があったので、今度は旧大井水を歩いていきます。



《大井水跡を歩きます》

新田畑で左に曲がった辺りで、上に石垣が見えたので寄り道して写真を撮ります。この後は当てすっぽで歩いたのですが、見渡すと地主さんが通る道らしいものがあったので、軽便道の出口方向を目指し歩きました。林から出ると左上に馬頭観音があったのでここでも写真を撮ります。明治の地籍図では軽便道の上の一枚目の田んぼと二枚目の田んぼの間に、赤い線で道が住宅地へ向かい、その先の田んぼの上を通って舟ヶ島へ向かっています。ちなみに法務局の地図には、橋場の追分から蘭川沿いを進んで256号へ上っていく道が描かれていますが、これは新しい伊奈道にあたります。ただ、こちらの道も川沿いの空き家を過ぎてからは妻籠大橋があったり、堰堤があったり、川の氾濫跡があったりと道が見つけづらい状態です。また機会があれば紹介します。



《この石垣はなんですかね？》



《馬頭観音があります》